

お腹はどうして 空くのか？



食欲増進ホルモン 「グレリン」の役割

私たちはお腹が空くと、なぜ食べ物を食べたくなるのでしょうか。

食欲はどのような仕組みで調節されているのでしょうか？

今日お話しするグレリンは、私たちが胃から発見した食欲を亢進するホルモンです。

グレリンは空腹になると胃から分泌され、脳内の摂食調節部位を刺激して、

私たちに食べ物を食べるように指令します。

このグレリンがどのようにして発見されたのか、そしてその体内での役割はどのようなものなのか、

本講演ではグレリンに関する最新の知見を交えながら紹介したいと思います。



10.9 会場 | 松本大学5号館 524教室
金 16:50 ▶ 18:20
(受付 16:30～)



教授
児島 将康 氏
久留米大学
分子生命科学研究所

ご参加方法

ご参加ご希望の方は、講演名「お腹はどうして空くのか？食欲増進ホルモン「グレリン」の役割」・ご住所・お名前・お電話番号・参加人数を明記の上、FAX、e-mail又はハガキでお申し込みください。

参加お申し込み・お問合せ先

〒390-1295 松本市新村2095-1 松本大学総務課内 COC事務局
TEL.0263-48-7200 (代)
FAX.0263-48-7290 e-mail. coc-j@matsu.ac.jp



学校法人松商学園

松本大学

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1
ホームページ: www.matsumoto-u.ac.jp

松本大学 検索

入 場 無 料